

令和 8 年 10 月 8 日

厚生労働大臣
上野 賢一郎 様

(写) 厚生労働省 医政局
医薬産業振興・医薬情報企画課長
安中 健 様

一般社団法人 医療安全学会
理事長 大磯 義一郎

誤投与防止機能付き高濃度カリウムキット製剤の 安定供給についての要望書（再）

日頃より、患者安全の向上および医療事故防止にご尽力いただき、厚く御礼申し上げます。医療現場では、医療事故防止の観点から様々な教育・改善を重ねておりますが、依然としてヒューマンエラーによる医療事故の完全防止には至っておりません。

高濃度カリウム製剤については、これまでに誤投与による重大な医療事故が複数回発生してきました。このような医薬品に対しては、誤投与・誤使用を防止する工夫が施された医療機器・医薬品の使用が極めて重要です。当学会および関連団体、PMDA では、誤投与防止機能付き高濃度カリウムキット製剤の使用を繰り返し推奨し、重大事故防止に努めてまいりましたことは、昨年の要望書のとおりです。

カリウム製剤は必須の電解質製剤であり、新規開発が進まない中で薬価が長年にわたり引き下げられ、不採算品目となっています。しかし、誤投与防止機能付き高濃度カリウムキット製剤は、医療事故防止の観点から欠くことのできない特徴を備え、医療現場で広く使用され定着しています。

昨年、当学会は当該不採算品目の安定供給について要望書を提出し、再算定のご配慮をいただいた旨、承知しております。しかしながら、昨今の急激な物流費・光熱費の高騰により、再び採算が悪化していると聞き及んでおります。

令和 9 年度薬価改定において不採算品再算定が実施される場合、誤投与防止機能付き高濃度カリウムキット製剤は代替製品が存在しないことから、引き続き救済措置を講じていただき、安定供給の確保を強く要望いたします。

何卒ご高配賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

以 上